

滋賀県3Dインノベーション研究会

会員募集

次世代金属3Dプリンタ（DED方式）を3Dモノづくりに活用しませんか

滋賀県工業技術総合センターでは、H30年度に最新鋭の指向性エネルギー堆積法（DED方式）金属3Dプリンタ（三菱重工工作機械製 型式 LAMDA200）を「生産性革命に資する地方創生拠点整備交付金」（平成29年度内閣府補正予算）により整備しました。

滋賀3Dイノベーション研究会は、整備した金属3Dプリンタなどを活用した3Dモノづくりに関する技術について、情報共有や先行試作などの活動を通じて、県内企業の3Dモノづくり技術の向上を図ることを目的に活動しております。

つきましては、会員を次のとおり募集します。

1. 募集対象

- ・ 3Dモノづくりへの挑戦を検討している滋賀県内に事業所がある企業
- ・ 研究会において企業技術支援に協力できる大学等研究機関

2. 会費 **無料**

3. 活動内容

○金属3Dプリンタに関する技術情報の共有

例会（講演会：会員および一般参加者対象）や検討会（会員のみ対象）を定期的に行い、装置メーカーや大学等研究機関と交流しながら、金属3Dプリンタなど3Dモノづくりに関する企業の課題など情報の収集と共有化を図り、新製品や新技術開発の促進を目指します。

○金属3Dプリンタを活用した試作実験の共同実施

検討会等で選定されたテーマについて、金属3Dプリンタによる先行試作を行い、大学やメーカーのアドバイスをいただきながら、少数精鋭で課題解決を目指します。

※材料の一部を県が提供します（提供の条件有り）

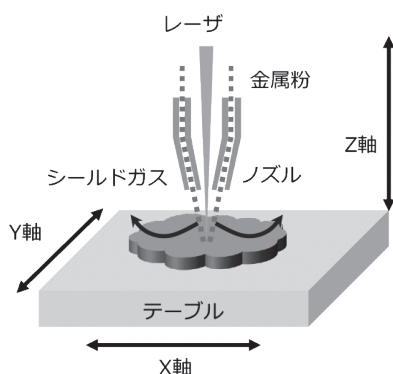
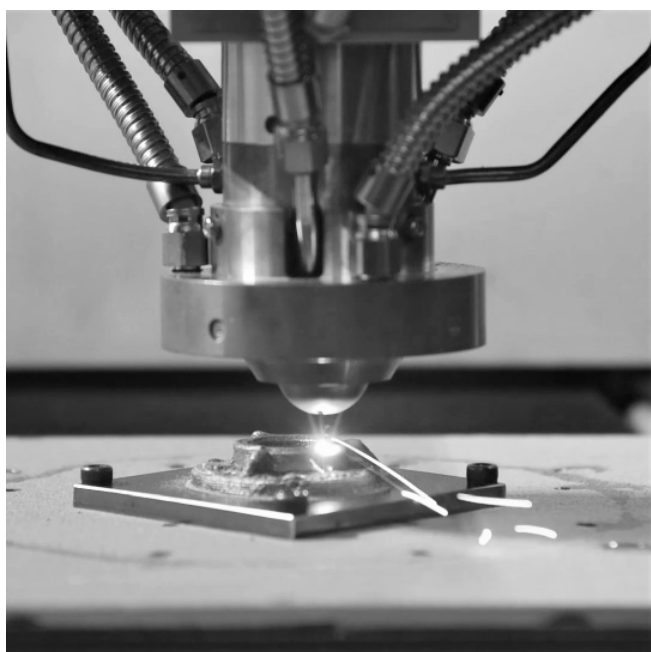
4. お申込手続き

下記アドレスの研究会ホームページ上のお申込フォームからお申し込みください。

<https://www.shiga-irc.go.jp/activities/forums/3dinnovation-top/3dinnovation>

5. お問い合わせ先

滋賀県工業技術総合センター 斧（おの）、柳澤
（滋賀県栗東市上砥山 232 TEL：077-558-1500）



DED方式の金属プリンタによる積層造形の様子